

フォーラム会合のご案内

ブランケットサブクラスター（平成 30 年度第 1 回）、炉材料サブクラスター（平成 30 年度第 2 回）

の合同会合のご案内

ブランケットサブクラスター

小西 哲之 (京都大学)

河村 繕範 (量 研)

定炉材料サブクラスター

木村 晃彦 (京都大学)

谷川 博康 (量 研)

平素より、核融合エネルギーフォーラムの活動にご協力いただきありがとうございます。

さて、炉工学クラスターのブランケットサブクラスターおよび炉材料サブクラスターにおいては、ITER-TBM と幅広いアプローチ（BA）活動を中心とした核融合炉実現に向けた炉内機器並びに材料開発の重要課題について、専門家を交えた幅広い意見の交換と情報の共有を図り、原型炉開発に向けた課題抽出と解決のための方策について議論を重ねて参りました。

今回、特に ITER テストブランケットシステム(TBS)に関する国際協議、我が国における TBS 詳細設計活動の進捗、水冷却固体増殖 TBS に関する安全実証試験計画に関する検討の成果等の重要課題について討論を行うとともに、NIFS における材料開発と、NIFS と大学で計画している原型炉研究開発共同研究の状況及びブランケット中性子工学に関する研究の最近の進展について議論し、核融合原型炉研究開発におけるブランケット開発活動の位置付けを確認し、技術課題に関する情報共有、今後の開発方針について理解を深めるため、ブランケットサブクラスターおよび炉材料サブクラスターの合同で会合を開催することとしました。

また、幅広い検討を行うために本会合は NIFS 研究会「原型炉に向けた炉内機器・材料・システム統合研究会」（代表：小西哲之、NIFS 世話人：田中照也）とも合同で開催します。

以下に、開催要領を記します。幅広いご意見、ご討論を賜りたく存じますので、ご関心のある皆様方のご参加、よろしくお願い申し上げます。

開催日時：平成 30 年 12 月 10 日（月） 13:40-16:20（予定）

開催場所：大学共同利用機関法人 自然科学研究機構 核融合科学研究所
岐阜県土岐市下石町 322-6

予定議題：

1) はじめに	木村 晃彦、小西 哲之 (京都大学)、林 巧(量 研)
2) 原型炉研究開発共同研究 (仮)	室賀 健夫(核融合研)
3) ITER-TBS の国際情勢(仮)	林 巧(量 研)
4) WCCB-TBS 開発状況等(仮)	河村 繕範(量 研)
5) ブランケットに関する中性子工学研究の進捗	向井 啓祐(京都大学)
6) NIFS における材料開発の進捗(仮)	長坂 琢也(核融合研)
7) 総合討論と次回会合	

参加申込締切日・連絡先：

平成 30 年 11 月 22 日（木曜日）

期限厳守をお願い致します。

中村 博文（量研、0175-71-6690、nakamura.hirofumi@qst.go.jp）

参加にあたっての留意点：

- 核融合エネルギーフォーラム会員として参加される場合、事前登録（申込）を必ずお願いします。
 - 本会合の議事内容、録音、録画ならびに発表資料等の公開はご遠慮下さい。（講演者他の同意を得た会合報告や発表資料等を核融合エネルギーフォーラムの下記ホームページに掲載しますのでご覧下さい。）
<https://www.fusion.qst.go.jp/fusion-energy-forum/>
 - 本会合で講演や発表などを希望される方は、タイトルや要旨を添えてお申し込み下さい。但し、時間の制約などご希望に添えないこともありますので、予めご了承下さい。
 - コメント等がありましたら、参加申込書の該当欄にご記入下さい。
- ※申し込み・問い合わせとも、核融合エネルギーフォーラム事務局ではありません。ご注意ください！

参加申込書

ブランケットサブクラスター（平成 30 年度第 1 回）、炉材料サブクラスター（平成 30 年度第 2 回）の合同会合

氏名：

フォーラム会員番号（お忘れの方は、HP の会員ログインをしてご確認ください。）：

所属・職位：

連絡先住所・電話：

電子メール：

コメント欄：

まだ核融合エネルギーフォーラムに入会されておられない方は、この機会に下記 URL からぜひご入会下さい。

<https://www.fusion.qst.go.jp/fusion-energy-forum/>にアクセス後、サイドメニュー「入会のご案内」をご覧下さい。

入会に当たり会費及び入会費は不要です。